

EGGPLANT

ホームスクール通信 エッグプラント

Nファミリー
2010.1.1
No.66

新しい年を迎えました。多忙だった十一月、十二月を無事に過ごし、穏やかな年始を送っています。最近感じさせられたことを二つ。

私たちは弱い、そして守られている…

十二月六日は、和泉キリスト集会でコル・シヤロームのクリスマスコンサートを行ってきました。実は、その一週間前から風邪を引いてしまいました。そして、声の調子が悪くなってきたのです。もともとどが強い方ではない私はいつもの不調かとタカをくくっていました。ところが火曜日から声が出てくくなり水曜日の練習はほとんど声を出せない状態でした。金曜日までには何とかなるかと思っていまいましたができませんでした。なんと、ようやく出だしたのが、前日の土曜日の夜、機材のセッティングに和泉集会に行った時でした。

当日は、多くの家族、親族、友人がお越しになって長時間に渡る盛りだくさんのプログラムでした。賛美をするころには復調し、「昨日まで声を出せなかった。」と言っても信じてもらえないほどでした。私たちは本当に弱い者です。風邪の菌が声帯を少し腫らしただけでまともな声を出せないのです。私たちは、このような出来事を通していつも気づかされるのです。私たちは「守られている」ということを。そして、



あけましておめでとう ございます

しみじみそれを実感するのは、身近にいた四人のメンバーや祈ってくださった兄弟姉妹なのです。二つめ：

十一月二十一から二十三日まで長野に行つたときのことです。最近、聖書の福音（良い知らせ）を理解し、クリスチャンになられた方の証しを聞きました。数学の先生で、頭の中は完全な理系の方です。創造主は理系、文系に関わらず、心を開いた方にご自身を啓示されます。その方から後日メールをいただきました。（原文のまま、一部省略）

「さて、今回のコンサートにて、俳句を：つくりましたのでご披露させていただきます。：『福音の、始めは茄子の、苦きかな』前後しますが、コンサート中に思いついた句です。この句には、以下のような三つの解釈があります。

解釈1 高専一年のときに初めて聖書と出会ったが、最初の系図であきらめてしまったときの思い出。
解釈2 長野集会に加わって一年がたち、最初は聖書を全部読むぞ、と決めたものの、ただ読むだけでは理解できず、人からの解説の必要を痛感して。茄子はそのまま食べても苦みがあつておいしくないけれども、煮たり焼いたりしてはじめて賞味できる。（茄子は、私の野菜の好物の第一位です。：実は、以下が今回メールした理由です。

解釈3 コル・シヤロームを観客から見て左側から並べると：どうですか。：「お分かりですか？コルのメンバーを順に言う。と。『福井（ふくい）、元（はじめ）、那須（なす）、二垣（にがき）』となるのです。すごい！これを賛美を聞きながら作ったと言いますから驚きです。

だれも最初から聖書のことを知っているわけではありません。ほとんどの人が誰かから聞いたのです。そして多くの人は、最初本当に訳がわからないのです。普段聞くことのない突拍子のないことばかりなのです。「神の存在、人間の罪、十字架による罪のゆるし、イエスの死からのよみがえり：」でも、真実は意外なところにあります。まさに「事実は小説よりも奇なり」なのです。この句を作った方のように何年もしてから聖書を理解する人も多く、その喜びといたらたとえようもないものです。みなさんも、この感動を今年ぜひ味わっていただきたいと心から願っています。

「見よ。わたしは新しい事をする。今、もうそれが起こるうとしてゐる。あなたがたは、それを知らないのか。：」

（イザヤ四十三章十九節）



一年を振り返って

H

昨年の最大の出来事と言えば、八月と十一月に受けた高卒認定試験と、年末年始に初めて経験したアルバイトでした。高卒認定試験は忘れることができない思い出です。試験と言うものをあまり経験したことがなかった私にとっては大変な試験でした。

過去問を解いている時、毎回毎回英語と日本史だけが合格点を取ることができず、当然受からないだろうと思っていたのですが、結果は大ハズレ。受かると予想していた世界史が後一問で合格！というところで落ちていました。それとは逆に、英語は高得点で合格していました。まさかの展開でしたが、私は落ち込むことなく、十一月試験に向けて勉強を始めました。世界史は好きではありませんでしたが、どうせ二回目の試験を受けるのであれば高得点を狙おうと思ったので、一生懸命勉強しました。勉強したと言っても、初めはどのように進めていけばいいのか、全く分からず、ただ教科書を読むだけでした。しかし、十月に入り、「何も頭に入っていない」と思い、参考書の重要ポイントをひたすら暗記することに決めました。試験の日緊張もすることなく落ち着いて受けることができ、高得点（私にとっての）で合格することができました。

また、年末年始に郵便局で初めてのアルバイトをしました。初めはやる気はゼロ。でもがんばって(?)行きました。社会人の気持ち少しは分かったような...今年他は他の仕事にチャレンジしてみたいなあとも思っています。

去年は私にとっては初めて経験することも多く、自分の力ではできないことばかりでした。しかし、全て神さまが守ってくれました。今年一年も勉強も増えたり、新しく経験したりすることもたくさんあると思いますが、神さまに頼りつつ進んで行きたいと思います。

十二月

いつないつままだー！ 行事報告

- 三日 版画教室「クリスマスカードを作ろう①」
- 五日 老人保健施設「くれない」へ日曜学校慰問
- 十二日 ファミリークリスマス(大和田広美さん)
- 十三日 シャロームクリスマス(〃)
- 十七日 版画教室「クリスマスカードを作ろう②」
- 十九日 Jクラブ・日曜学校クリスマス会
- BCクリスマスパーティ
- 二十三日 ホーリークリスマス(コル・シャローム)
- 二十五〜三十一日 部屋の改装(ペンキ塗り等)
- 二十八日 おもちつき



新品の自転車
—マウンテンバイク

E

昨年のクリスマスに新品のマウンテンバイクを買ってもらいました。前までの3台は全部お古だったので新しい自転車を買ったときは嬉しかったです。前のマウンテンバイクはギアが6段でしたが、今回のマウンテンバイクは18段でとっても軽いです。新品の自転車は乗りごちがとってもいいです。

ペンキ塗り

E

十二月二十五日クリスマスから部屋のペンキ塗りを始めました。まず、たんすや机、椅子などを全部移動し、養生テープを角などペンキがついてほしくない所に貼りました。その作業が結構大変でした。一階、三階の壁塗りはわりと簡単でしたが、二階と三階を結ぶ階段の天井はお父さんでも手が届かなくて、梯子を使ってペンキ塗り、とっても怖かったです。実はペンキ塗りより養生テープを貼る方が大変でした。十四年間の汚れが一掃されてとてもきれいな壁になりました。



編集後記

年明け早々、家内とHがインフルエンザになりました。これで七人全員罹患。九月から始まった我が家のインフル騒動も終息か？新型インフルの予防注射を打つ必要もなくなりました。しんどかったけど少し安くついたら、と暫定的に受け止めて...